

新基地建設反対名護共同センターニュース

“全住民の権利守るのが首長の義務”

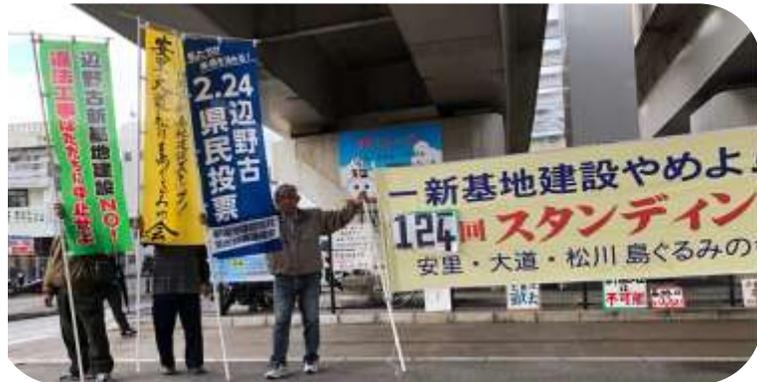


「辺野古埋め立て・新基地建設反対の民意を示す県民投票連絡会」は22日、那覇市で事務所開きを行いました。高良鉄美共同代表は「辺野古新基地問題と県民投票が全国・世界から注目されている。沖縄から大きく発信して行こう」と訴えました。赤嶺政賢衆院議員など顧問の国会議員が発言。伊波洋一参院議員は「全住民の権利を守るのが首長の義務だ」と訴えました。各地・各団体の代表も決意表明し、県民投票の成功を誓い合いました。

全ての県民の投票機会を保障し、世界が注目の県民投票で圧倒的な民意を！

「県民投票を成功させましょう」とスタンディング 島ぐるみ会議や新婦人の行動に共感・激励広がる

那覇市の安里・大道・松川島ぐるみ会議は25日朝、定例の124回目のスタンディング宣伝行動を25人の参加で行いました(写真右)。この日は、新しい幟を掲げ県民投票への協力を呼びかけました。参加した年金者組合の西村ミネ子さんは、「クラクションを鳴らして激励してくれる人もいて元気が出ました」と話していました。同会では名護共同センターニュースをいつも印刷し、宣伝行動や辺野古行のバスの中で参加者に配って好評を得ているとのことです。



新婦人の会沖縄県本部は19日、県民投票の成功をめざすスタンディングを県民広場で約20人の参加で行いました(写真左)。「みんなで行こうよ! 2月24日は県民投票の日」などと書いたタペストリーを掲げ、久手堅幸子会長らが「県民投票で辺野古新基地建設反対の圧倒的な民意を示すことができれば、政府に断念させる正当性を得ることができそうです」と訴えました。多くの市民から「期待しています。必ず投票します」などの反響がありました。



新年の辺野古行動にご参加を!

●2019年 初興し

とき 1月1日 午前7時~8時(出演者6:30集合)
ところ 辺野古の浜にて(雨天決行)
御願・かぎやでい風等古典音楽・大合唱・カチャーシー等
連絡先 ヘリ基地反対協

●2019年初のゲート前 県民大行動

とき 1月5日(土) 午前11時~正午
ところ キャンプ・シュワブゲート前
主催 オール沖縄会議



名護民商 基地も増税も反対
名護民商は24日、サンタの扮装をし、「基地も消費税増税も庶民いじめ」と中心街で宣伝行動を行いました。多くの市民から「ワー!」と歓声が上がると「頑張りましょう」と激励されました。



うるま市 連絡会の結成大会
うるま市の「県民投票連絡会」が23日、約150人の参加で発足しました。同市では、「辺野古埋め立て賛成? 反対?」のステッカー60枚張出し、県民投票成功へ活動を進めています。

八重瀬町 連絡会事務所開き

八重瀬町では22日、「県民投票連絡会」の事務所開きを行いました。町内の投票率65%以上、有権者の半数以上の1万2500人の反対票を目標に、街宣やチラシ配布などを決めました。